

女性は 政治を 変えられるか

2016 年 4 月 10 日は、日本で女性が参政権を獲得して最初の投票をしてから 70 年の日になります。戦前から市川房枝たちが進めてきた婦人参政権獲得運動が実って、男女の参政権には全く差別がなくなりました。しかし 70 年たって、日本の女性国會議員は衆議院で 9%、参議院で 15% に過ぎません。これは世界の国々で衆議院では 154 位という驚くべき少なさです。女性の総理大臣もまだ出ていません。女性が輝く時代とか一億総活躍時代が叫ばれている中で、世界に大きく遅れています。これでは政治に女性の声が届きにくいくらいでなく、日本の政治自体が歪んでしまいます。どうすれば女性議員の数を増やして政治を変えられるでしょうか。現職の女性国會議員の方々に率直にお話を伺いながら、明日の政治の手掛かりを見つけたいと思います。女性も男性も、お誘いあわせの上お出かけ下さい。

2016.4.18 (Mon) 13:00-16:45 (12:30 開場)

会場：憲政記念館講堂 千代田区永田町 1-1-1 ☎ 03-3581-1651

参加費：500 円 (資料代／学生無料)

基調講演

**「政治を担う女性たちよ、
荒れ野で叫ぶ声たるべし」**

浜 矩子 (同志社大学大学院教授)

シンポジウム 「女性は政治を変えられるか」

パネリスト

小池百合子 (衆院議員／自民党)

辻元 清美 (衆院議員／民主党)

高木美智代 (衆院議員／公明党)

畠野 君枝 (衆院議員／共産党)

福島みづほ (参院議員／社民党)

糸数 慶子 (参院議員／無所属)

堂本 晓子 (元参院議員)

コーディネーター

DVD 「婦選の話」「初の女性代議士たち」初上映予定

◎「女性参政権の歩み展」同時開催

◎講師の都合でプログラムに変更がある場合はご了承ください

◎定員 450 名。できるだけ事前に、下記まで電話・FAX・メールでお申し込みください

主催 公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

東京都渋谷区代々木 2-21-11 婦選会館 ☎ 03-3370-0238 FAX 03-5388-4633
Email fitikawa.moushikomi@fork.ocn.ne.jp URL www.ichikawa-fusae.or.jp

DVD「婦選の話」

1931(昭和6)年、市川房枝がレコード「婦選の話」に吹き込んだ肉声に関係史料を重ねた。
(約7分、2014年市川房枝記念会女性と政治センター制作)



アクセス map



東京メトロ
有楽町線・半蔵門線・
南北線
「永田町駅」下車
2番出口 徒歩5分

丸ノ内線・千代田線
「国会議事堂前駅」下車
1、2番出口 徒歩7分

●基調講演

浜 矩子(はま のりこ)

1952年東京都生まれ。75年一橋大学卒業、三菱総合研究所入社。90~98年同社初代ロンドン駐在員事務所長。帰国後、同社経済調査部長、政策経済研究センター主席研究員を経て2002年より同志社大学大学院ビジネス研究科教授。エコノミスト。専門領域は国際経済学。著書『さらばアホノミクス危機の真相』(毎日新聞出版、15年)、『民主主義をあきらめない』(岩波ブックレット、15年、共著)、『国民なき経済成長』(角川新書、15年)ほか。



●パネリスト

小池百合子(こいけ ゆりこ)

1952年兵庫県生まれ。76年カリフォルニア大学社会学科卒業。アラビア語通訳を務め「ワールド・ビジネスサテライト」などでキャスターとして活躍。92年政界に転身し参議院1期、衆議院8期連続当選。環境大臣、沖縄及び北方担当大臣、内閣総理大臣補佐官などを歴任。07年に女性初の防衛大臣就任。「クールビズ」を発案、実践。地元豊島区で自民党の女性区議会議員比率30%を達成。「大義」を国民が「共感」できる政治を心がけている。



辻元清美(つじもと きよみ)

1960年奈良県生まれ、大阪育ち。早稲田大学教育学部卒業。学生時代にNGOを創設、世界60カ国と民間外交を進める。96年衆議院初当選。NPO法を議員立法で成立させ、被災者生活再建支援法、情報公開法、児童買春・ポルノ禁止法などの成立に尽力。2009年国土交通副大臣、11年災害ボランティア担当の内閣総理大臣補佐官を歴任。現在6期目。衆議院安全保障委員、憲法審査会委員、民主党役員室長、共生社会創造本部幹事、NPO議員連盟幹事長など。



高木美智代(たかぎ みちよ)

1952年福岡県生まれ。小倉高校、創価大学文学部卒。2003年衆議院比例区東京ブロックより初当選、現在5期目。経済産業大臣政務官、衆院内閣委理事、東日本大震災復興特別委理事、青少年問題に関する特別委員長を歴任。現在、衆院経済産業委員長、党女性委員長、東京都本部代表代行、文化芸術振興会議議長、政務調査会副会長、障がい者福祉委員長、マイナンバー制度推進本部事務局長。日韓議連・日印議連各女性委員長。



畠野君枝(はたの きみえ)

1957年神奈川県生まれ。横浜国立大学卒。元中学校教諭。98年参議院神奈川選挙区ではじめて日本共産党的議席を獲得。参議院議員1期。参議院文教科学委員会、決算委員会、国民生活・経済に関する調査会各委員、党参議院国会対策副委員長などを歴任。2014年の総選挙で衆議院比例南関東ブロックより初当選。衆議院文部科学委員会、法務委員会に所属。党国会議員団文部科学部会長。日本共産党中央委員。



福島みづほ(ふくしま みづほ)

1955年宮崎県生まれ。80年東京大学法学部卒業。87年弁護士登録、第二東京弁護士会所属。98年社民党から参議院比例第1位当選。2001年~社民党幹事長、03年~党首(党神奈川連合代表を兼任)。04年参議院比例区再選。09年内閣府特命担当大臣に就任(少子化・消費者・男女共同参画・食品安全担当)。10年辺野古新基地建設の閣議決定で署名を拒否し、大臣罷免。同年参議院比例区再選(現在3期目)。13年社民党党首辞任。



糸数慶子(いとかず けいこ)

1947年沖縄県生まれ。66年琉球政府立読谷高等学校卒業後、平和バスガイドのさきがけとなる。沖縄大学短期大学部などの講師として沖縄の観光業界の後進を育成・指導。92年から沖縄県議会議員3期連続当選。2004年「平和の一議席」を訴えて参議院初当選。06年沖縄県知事選挙に挑戦。07年県内史上最多得票(376,460票)で参議院2期目当選、現在3期目。沖縄の視点から、平和・子育て・教育・福祉・環境問題を柱に活躍中。



●コーディネーター

堂本暁子(どうもと あきこ)

1932年生まれ。東京女子大学文学部卒業。TBS報道局記者、ディレクターとして80年『ベビーホテル・キャンペーン』で日本新聞協会賞ほか受賞。89年参議院初当選、95年再選。男女共同参画社会基本法、DV防止法、児童買春防止法、NPO法などの制定に関与。国際環境議員連盟(GLOBE)日本総裁・世界総裁ほか。97年国連環境計画「環境に貢献した25人の女性リーダー」に選ばれる。2001年から2期8年千葉県知事。現在男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表。



参加申込書 下記にご記入の上、FAX・Eメールでお申し込みください。個人情報は、本財団事業以外には使用いたしません。

フリガナ 氏名	TEL
連絡先 〒	Eメール
所属等	参加人数 名

お申込 FAX 03-5388-4633 Eメール fitikawa.moushikomi@fork.ocn.ne.jp

お問合せ 公益財団法人 市川房枝記念会女性と政治センター TEL 03-3370-0238